



清里高校で租税教室

6月3日、清里高校で全学年を対象に北見税務署職員を講師に迎え、租税教室が行われました。

当日は、清里町の予算の解説のほか消費税のしくみなど分かりにくい税金や予算について理解を深めました。

最後に生徒代表が「18歳に選挙権が与えられ、私たちも政治や経済についての知識を得なければならぬ。今回行われた租税教室は私たちにとても知識を得る重要な機会となりました」と講師にお礼を述べました。



焼酎のデザインが海外で評価

じゃがいも焼酎「北海道 清里」がアジアの質の高いパッケージデザインに贈られる「TOP AWARDS ASIA」(トップアワード・アジア)を受賞しました。

「トップアワード・アジア」は、優れたアジアのデザインパッケージを世界に発信することを目的に、デザイナーなどの審査チームがアジアのパッケージデザインのなかから各月ごとに設定したテーマに合うデザインを選出しています。

今回、じゃがいも焼酎は5月の「GIFTS (贈り物)」のテーマで選ばれました。



バドミントン講習会

6月18日と19日、清里トレーニングセンターで『清里高校バドミントン講習会』が行われました。講習会には、講師にはアテネ・北京五輪2大会において男子ダブルスで活躍された大東忠司さん(日本体育大学準教授)を招き、清里高校バドミントン部のほか清里中学校、清里町バドミントン協会の会員など約20名が指導を受けました。

大東さんは「一人ひとりがどうすれば強くなるか一緒に考えたい。疑問に思うことなどは質問してほしい。」と挨拶し、生徒たちに親身になって指導をしていました。



緑の植樹祭

6月4日、宇宙展望台周辺で緑の植樹祭が行われました。

当日は、あいにくの雨でしたが、町内の各種団体などから約70名が参加し、緑あふれるまちづくりを目指して、エゾヤマザクラやニトリザクラなど120本を植樹しました。

宇宙展望台周辺は、すでにサクラや山モミジなど約700本が植えられており、緑化の推進が図られ、清里町の桜の名所の1つとして期待されます。

この事業は、ニトリ北海道応援基金の助成を受けて実施しています。